## 令和元年度 施設分析シート

I施	設の概要			施設コート	۶03 S	3-01-01				
	施設名	荒川区役所名	<b>売川区役所本庁舎(管理事務費)</b>							
	所在地	荒川区荒川	二丁目2番3	号						
	部課名	管理部経理語	果							
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	7容(単位:· 区債	千円) 一般財源				
	建築	昭和43年	1, 026, 419		-					
	増改築①									
	増改築②									
1:	并設施設									
竣	工年月日	昭和43年	₹7月10日		常勤・非常勤	その他				
供用	開始年月日	昭和43年	₹7月10日	職員数	7					
	構造	SR	C造	階層	地上7階、地7	1階、搭屋2階				
	面積	敷地	面積	8, 147. 35 <b>m</b> m						
	凹傾	延床	面積	16, 770. 10m <b> </b> m²						
設置	目的・経緯	区政運営の扱	処点施設							
l l	関連部署									
根	拠法令等					·				
Ī	設置条例									
馬主耳	車場の状況	約40台 バ	「リアフリー	● エレベー!	ター <b>し</b> だ:	れでもトイレ				
駐車	論場の状況	約160台	対応状況	● 点字ブロ	ック ● ス	ロープ				



Ⅱ管理運営の状況

		<u> </u>		<del>_</del>	4
管理形態	その他	一部委託(管理業務、清掃業務)	期間	昭和43年	かり

事業内容本庁舎の運営、維持管理等

対象者 一般区民、区職員

運営時間 午前8時30分~午後5時15分(毎週水曜日は一部の窓口で午後7時まで、第2・第4日曜日は一部の窓口で午前9時~12時)

(生白)	40 IEI <del>11</del>	休日	土日・祝日、	年末年始	(上記の日曜開庁			
			平成27	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
施	開庁日数	(日)		267	267	268	268	265
設基								
基								
本	電力使用		1,	326, 583	1, 378, 423	1, 384, 231	1, 334, 632	1, 363, 078
デ	ガス使用			130, 819	141, 188			
	水道使用	量(m³)		18, 391	18, 404			18, 542
	二酸化炭素		t)	897	1, 007			978
	ごみ排出			21, 790	18, 768		18, 654	
	ごみ排出	量・不燃(kg)		15, 506	9, 562	7, 915	7, 688	7, 802
に指								
用係定 等る管 費理								
貝在								
備老								
去								

皿財	<b>Ⅲ財務諸表</b> (単位:千円)									
		勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	
		給与関係費	35, 002	34, 848	<b>▲</b> 154	地方税等	0	0	0	
4-		物件費	258, 622	266, 147	7, 525	<sub>年</sub> 国庫支出金	0	0	0	
行		維持補修費	43, 240	41, 546	<b>▲</b> 1, 694	都支出金	0	0	0	
政「		<b>夫助費</b>	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0	
コス		補助費等	109	109	0	α 使用料及び手数料	3, 735	4, 010	275	
\ \frac{1}{2}		<b>咸価償却費</b>	24, 942	23, 012	<b>▲</b> 1, 930	その他	9, 238	10, 526	1, 288	
<u> </u>	用	下納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	12, 973	14, 536	1, 563	
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	6, 816	4, 912		行政収支差額(a)-(b)=(c)	<b>▲</b> 355, 758	<b>▲</b> 356, 038	▲ 280	
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	<b>▲</b> 6,887	<b>▲</b> 6, 399	488	
		行政費用合計(b)	368, 731	370, 574		通常収支差額(c)+(d)=(e)	<b>▲</b> 362, 645	<b>▲</b> 362, 437	208	
		]費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0	
	特別	収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	<b>▲</b> 362, 645	<b>▲</b> 362, 437	208	
		勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	
	流	収入未済 (工)	1	1	0	流動負債	57, 915	55, 180	<b>▲</b> 2, 735	
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	53, 235	53, 235	0	
岱	[ ]	有形固定資産	422, 449	425, 866	3, 417	賞与引当金	1, 800	1, 945	145	
月世		土地	286, 311	286, 311	0	その他の流動負債	2, 880	0	<b>▲</b> 2,880	
貸借対照表	固	建物	1, 150, 709	1, 177, 137		固定負債	685, 419	629, 723	<b>▲</b> 55, 696	
昭	定	建物減価償却累計額	<b>1</b> , 014, 570		<b>▲</b> 23, 012	特別区債	661, 000	607, 765	<b>▲</b> 53, 235	
表	資	工作物等	273, 605	273, 605	0	退職給与引当金	24, 419	21, 958	<b>▲</b> 2, 461	
20		工作物等減価償却累計額	<b>▲</b> 273, 605	<b>▲</b> 273, 605	0	その他の固定負債	0	0	0	
	1 - 5	無形固定資産	0	0		負債の部合計	743, 334	684, 903	<b>▲</b> 58, 431	
		建設仮勘定	0	0		正味財産	<b>▲</b> 293, 912	<b>▲</b> 259, 036	34, 876	
		その他の固定資産	26, 972	0		正味財産の部合計	<b>▲</b> 293, 912	<b>▲</b> 259, 036	34, 876	
	資產	の部合計	449, 422	425, 867	<b>▲</b> 23, 555	負債及び正味財産の部合計	449, 422	425, 867	<b>▲</b> 23, 555	

備 行政費用のうち、給与関係費については、本庁舎を管理する職員分のみ計上している。また、物件費に占める主な経費の割 考 合は、委託料63.5%(前年比1.3%) 光熱水費19.4%(前年比-1.5%)となっている。

	指標	H27年度	H28年度	H29年度		R元年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)		89	90		
財	1㎡当たりコスト(円)		21, 117	21, 987	22, 097	
務	区民1人当たりコスト(円)		1, 661	1, 729	1, 738	
指						
標						
1775						
評						
価						
指						
標						
等						
<del>11</del>						
借	  ㎡当たり 区民1人当たりコストの増け 主に	· 行政费田物件费(	<b>本宁空調配管及</b>	7、給排水管老朽	化 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	の増によるも

備 | mi当たり、区民1人当たりコストの増は、主に行政費用物件費(本庁空調配管及び給排水管老朽化度調査委託) の増によるも のである。

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管	の考え	方)						
計画の有無		無	O 有	(計画名:					)
		指標名	・単位		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
目標指標				目標値 実績値					
施設運営の方向性	0	転用·現状網	多目的化 推持	○ 民営( ○ その(		他施設との	統合(	<b>廃止</b>	)
管理形態の変更の推移	0	有無	(変更内容:						)
利用者・地域のニーズ									
現状・課題	のそ模まバさ	安全性の の一方で 改修を計 た、タフリ	)向上を図った。 で調設備 ・画的に進め ・して、複雑化 ・一や〇A対	た。 機器や弱電設 ている。 する行政需要 応等の面でも	と備等の老朽( に対応する) 課題がある。	2 1~2 3年 化が進んでい ための執務ス から、区民の	ることから、 ペースや会詞	現在は、設	備類の大規でいる他、
課題に対する 現時点での考え	いて	、現状分	が析・課題抽	出を行い、こ	れからの行動	の建替え及び 政事務のあり いて検討を行	方を検討する		
議会、利用者等 からの意見									